

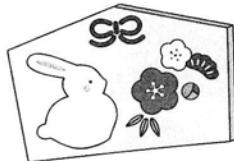


ほけんだより

明けましておめでとうございます。早いもので、今年度も残り3ヶ月となりました。残り少ない日々を大切に楽しく元気に過ごしていきたいと思います。本年もよろしくお願ひ致します。

昔から親しまれているお正月遊び。お正月遊びにも様々な由来があるそうです。例えば「凧揚げ」の由来は、江戸時代には「立春の季に空に向くは養生の一つ」と言われ、凧を上げる事で空を見上げる事が《健康祈願》につながるといわれたそうです。他にも《子どもの成長を祈る》などの意味もあるようです。なかなか昔ながらのお正月遊びを楽しむ事は少なくなりましたが、園でも由来などを伝えながら、取り入れていきたいと思います。ぜひご家庭でもお正月遊びにチャレンジしてみて下さいね。

お正月休み中のリズムを引きずってしまい、生活リズムが崩れやすくなる時期でもあります。早寝早起き、朝食を食べる、湯船につかる、ウンチをしっかりするなど健康的な生活を改めて見直していき、寒さが最も厳しくなるこの時期を家族みんなで元気に乗り切りましょう。



感染症情報

感染性胃腸炎 17名



※12月10日頃より嘔吐・下痢といった消化器症状を訴える子が一気に増加し、家族の方に感染が広がる例も多くみられました。今回は嘔吐の症状が強く、食欲がなかなか戻らない、という訴えが多かったです。都内でも感染性胃腸炎の報告数は多い状態となっていますので、外出後、食事前の手洗いは念入りに行いましょう。

※鼻水や咳といった風邪症状を訴える子も目立っています。インフルエンザに限らず、発熱の際は解熱後24時間以上経過し、呼吸器症状が改善するまでは登園する事が出来ません。熱はなくても咳が目立つ場合にも、出来るだけご家庭で様子を見ていただきますようご協力を願い致します。

※新型コロナウイルス感染症の感染者が引き続き多い状況が続いています。園内へのウイルスの持ち込みを出来るだけ防ぐ為、兄弟児を含め、ご家族の中に体調不良の方がいる場合には登園を控えていただけますよう、ご理解・ご協力、よろしくお願ひ致します。

※この寒い季節は、空気が乾燥して肌も乾燥してしまいます。子供の肌は大人に比べると皮脂の分泌が少なく敏感なので、肌荒れや乾燥、痒みが起こりやすい状態です。静電気の起こりやすい化繊の服を避けたり、入浴後は保湿クリームなどでスキンケアをしたりしましょう。また、この時期は夏に比べ水分摂取量が低下する反面、空気の乾燥に伴い肌から抜ける水分量が増える為、便秘がちになる事も多く見られます。意識してしっかり水分を摂るようにしましょう。

※まだ例年程の流行とはなっていませんが、全国的にインフルエンザの報告者数が増加傾向になってきました。例年であればこれからインフルエンザの流行期となります。インフルエンザに罹患した場合「解熱後3日が経過している事」と「発症後5日が経過している事」の2つの条件を満たすまで登園する事が出来ません。発症とは、受診し診断が確定した日ではなく、発熱の症状が現れた日を指します。両方の条件を満たさなければならない為、たとえ発症後すぐに解熱し、元気になったとしても、発症から5日間が経過していないければ登園は出来ません。今年度よりインフルエンザに罹患した際の『医師の意見書』の提出が不要となり、登園可能日は保育園で確認する事になりました。ご自宅でも、以下の早見表を参考にカレンダーなどで確認をお願いします。

発熱 日数	発症日 当日	発症後 1日	発症後 2日	発症後 3日	発症後 4日	発症後 5日	発症後 6日	発症後 7日	発症後 8日	発症後 9日
1日										
2日										
3日										
4日										
5日										



発熱



解熱



元気



登園OK

☆発熱が始まった当日は発症0日目、解熱した当日は解熱0日目と数えます。

令和5年1月1日



日の基保育園